ゴールデンウィークに桜と美しい山野草、北アルプスの共演をお楽しみ下さい

白馬リゾートで過ごす休日 可憐な花を訪ねて

白馬東急ホテル 和食

掲載No	東京発	6AEP5N20
36	大阪発	6CEP5N20

東京・大阪発

食事 (東京)朝2、昼2、夕2 (大阪)朝2、昼3、夕2

▶最少催行人員：11名

佳き宿　バス2シート シャトルバスを除く　バスガイド シャトルバスを除く　ひとり

催行決定

出発日	4月29日

旅行代金(大人おひとり様)

出発地	3人1室	2人1室	1人1室
東京発	130,000円	140,000円	165,000円
大阪発	140,000円	150,000円	175,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日新大阪駅または松本駅から最終日松本駅または新大阪駅まで同行します。　※利用バス会社：太陽バス　※部屋タイプ：洋室　※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。　※写真は全てイメージです。

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	行程
1	新宿（10:00〜11:00発）＝八王子＝松本 ／ 新大阪（8:30〜10:00発）＝京都＝名古屋＝松本 →白馬村・貞麟寺（樹齢400年のしだれ桜とカタクリの花※道路から片道約500m程度歩きます）→夕刻:**白馬・白馬東急ホテル**泊（名門のリゾートホテルで温泉露天風呂を楽しむ、和食会席料理夕食）
2	午前:宿→**白馬・大出公園**（桜と冠雪の白馬三山の眺め）→鬼無里観光センター→シャトルバス→**奥裾花自然園**（今池やこうみ平湿原など81万本の水芭蕉群落とブナ原生林を地元ガイドと散策）→シャトルバス→鬼無里・観光センター→夕刻:**同ホテル**泊（フレンチコースディナー）
3	午前:宿→**伝行山の徹然桜**（赤い神社の鳥居と白馬三山を背景に咲くしだれ桜）→姫川源流自然探勝園（フクジュソウやニリンソウなど春の花咲く湿原）→安曇野ちひろ美術館（北アルプスを眺め、花の庭園散策）→ 松本＝八王子＝新宿（18:00〜19:30着予定） ／ 松本＝名古屋＝京都＝新大阪（19:00〜20:30着予定）

白馬東急ホテル 洋コース

白馬大出の桜

提供：鬼無里観光振興会

鬼無里・奥裾花自然園

伝行山の徹然桜

高い山に囲まれた北信濃の春。雪解けの季節を待ちわびて、白馬山麓に咲く桜や菜の花、山野草は、4月中旬から五月初めにかけて春の花が咲き始めます。白馬村の銘のある桜や湿原の女王と呼ばれるミズバショウ、小さく花咲く山野草を訪ねます。お泊りは、内外の賓客をもてなす白馬随一の高級リゾート「白馬東急ホテル」にゆったり連泊にてお楽しみ下さい。

源泉かけ流しの湯宿・仙壽閣と歴史あるリゾート・万平ホテルで寛ぎます

佳き宿で寛ぐ　上林温泉・仙壽閣と軽井沢・万平ホテル

掲載No	東京発	6AEP5N40
37	大阪発	6CEP5N40

東京・大阪発

食事 朝2、昼3、夕2

▶最少催行人員：10名

佳き宿　バス2シート　バスガイド　ひとり　滞在

上林ホテル仙壽閣　露天風呂

旅行代金(大人おひとり様)

出発日	出発地	3人1室	2人1室	1人1室	Aタイプ 2人1室	Aタイプ 1人1室
5月28日（催行間近）	東京発	132,000円	139,000円	173,000円	143,000円	179,000円
	大阪発	158,000円	165,000円	199,000円	169,000円	205,000円

※東京・大阪との共同募集コースです。添乗員は初日新大阪駅または小淵沢駅から、最終日新大阪駅まで同行します。　※利用バス会社：長電バスまたは長野観光バスまたは千曲バスまたは草軽交通　※部屋タイプ　1泊目のホテルの部屋タイプにより料金が異なります。【基本】和室　【Aタイプ】モダン和室ベッドスタイル　2泊目：洋室　※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。　※写真は全てイメージです。

行程　→バス　⇒航空機　…徒歩　＝列車　〜船　++その他

日	行程
1	東京（10:30〜11:30発）＝大宮＝長野 ／ 新大阪（8:30〜9:00発）＝京都＝名古屋＝長野 →**善光寺**（七年に一度、秘仏である御本尊の御身代わり「前立本尊」(鎌倉時代・重要文化財）を本堂にお迎えして行う「善光寺前立本尊御開帳」を参拝）→夕刻:**上林温泉・上林ホテル仙壽閣**泊（湯田中温泉郷の奥座敷、数多くの文人墨客に愛され大正ロマン薫る老舗旅館、源泉かけ流しの露天風呂でのんびり、懐石料理夕食）
2	ゆっくり10時出発→志賀草津道路→日本国道最高地点<車窓>→万座ハイウェイ→三原→鬼押しハイウェイ→鬼押出し園（紅葉の浅間山と溶岩の眺め）→午後:**軽井沢・万平ホテル**泊（早めの到着で旧軽井沢など自由散策、メインダイニングにてフレンチコース料理夕食、お部屋は伝統と新しさが融合するウスイ館をご用意）
3	ゆっくり10時出発→旧軽井沢ロータリー…地元案内人と散策…新緑の雲場池→軽井沢タリアセン（紅葉の塩沢湖周辺、登録有形文化財・深沢紅子 野の花美術館、堀辰雄山荘や有島武郎別荘、軽井沢高原文庫など）→ 軽井沢＝大宮＝東京(16:30〜17:30着) ／ 軽井沢＝東京＝名古屋＝京都＝新大阪（19:30〜20:30着）

上林ホテル仙壽閣　中庭

上林ホテル仙壽閣　客室一例

万平ホテル ウスイ館客室一例

万平ホテル　料理

湯田中温泉郷の奥座敷、数多くの文人墨客に愛され大正ロマン薫る老舗旅館「上林ホテル仙壽閣」と軽井沢の歴史と共に百余年。自然、歴史、そしておもてなしの心が美しく調和する日本を代表するクラシックホテル、軽井沢・万平ホテルに宿泊します。七年に一度・御開帳の善光寺に立ち寄りながら新緑の季節に高原の爽やかな風に癒されます。